

目標達成計画

作成日: 平成 23年 12月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	アセスメント情報から介護計画への反映がなく、関連性が乏しい。	アセスメント情報の書式を見直し、介護計画へ反映できる。	アセスメント書式を見直す。地域密着事業所会議(グループホーム)の中で、京丹後市内共通の書式について検討・作成中。	6ヶ月
2	26	介護計画に基づくケア記録との関連性が乏しい。	介護計画に基づくケア記録が残せる。	職員に、介護計画の内容を記録に反映する意識付けを行う。	3ヶ月
3	20	生活歴の記録書式が不十分で、必要な情報が集まらない。	生活歴の十分な情報収集ができる書式がある。	入居前の生活歴情報(家族・仕事・友人・趣味等)の追求を項目別に記載する書式の作成をする。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。